生産者とコープの信頼を強める



コープで取り扱う産直商品は、産地で どんな点検や工夫がされているかを、 コープきんき品質保証部がレポート。 今回は「産地点検」です。



4

組

で

組合員さん

訪

問

「品質の確かな野菜や果物を利用したい」という組合員さんの 声に応えるため、コープは産地を訪問し、現地で丁寧にチェック を行っています。今回、長崎にあるトマトの産地で行った点検に ついてご紹介します。

私たちが育てている『長崎・大雲仙トマト』は、すべて 「長崎県特別栽培農産物(慣行栽培に比べ、化学農薬の 散布回数と化学肥料の使用量を½以下に抑えて栽培 している)」の認証を受けています。水やりを控えた栽培で、 病気に強くおいしいトマトづくりを行っています。

> JA島原雲仙 トマト部会長 水田さん

※今年はトマトの生育が早く、 取り扱いは終了しました。 また来年のご利用をよろしく お願いいたします。

圃場 (畑)で 取

顕唱周辺の環境整備等を行 い、寄生や病気の免生を抑制し

生産する無作物に関する病虫 害の免生予察情報を収集して

使用する農業の種類、量、時期 は、発生予取情報に基づいて決 申している。

GAP(Good Agricultural Practice) 点検

コープでは、 生産者とともに

「GAP=適正農業

規範※」に基づいた

点検を行っています。

※「適正農業規範」は、 第三者が、合格・不合格

を判断する認証のしくみ

とは異なり、自己点検と

生産者と生協の二者

点検によって、継続的

改善に取り組み、より

良い農場、商品を目指

していく取り組みです。

顕辺住民、関立 境 環境と類和のとれた、最辺住民の理解を得た 変を実施し、非統的に最場を選出するため

* (GAP点検票)

今回、「GAP=適正農業規範」 で定められた、『栽培の記録 をとる、農薬を使用する場合は 法令で決められた量や方法を 守る』ことが徹底されていること を点検しました。

> コープきんき 農産バイヤ 小波津

害虫対策



ハウス内には、防虫ネットや 粘着板が設置され、農薬散布 を少なくする工夫がされて いることを確認 しました。

選果場

収穫したトマトの糖度と外観を センサーや人の目で確認して、 等級、サイズ別に分けて出荷 されていることを点検しました。



糖度をチェック



ひと玉ずつ糖度とサイズを人 の手でチェックしています。

産地の様子

動画でも

出荷基準



出荷時期に応じてトマトの色 を判断しています。



コープきんきの組合員さんが トマトの産地を訪問

2019年4月、長崎県南島原市で、 大雲仙トマト部会の生産者と交流 会を持ちました。

トマト圃場(畑)を見学し、真っ赤に 熟したトマトを樹から採って丸かじ り。組合員さんの「甘い!」という声 がハウスに響きました。

『トマトづくりの苦労は?』

水やりの加減ですね。糖度の高い トマトづくりには水をやりすぎない ことが大切なのです。また、樹の太さ が下から上まで同じ太さに成長する ように気を配ることで房の数や糖度 の高いトマトになります。

『私たち生産者にメッセージを』

利用した組合員さんからは「おいし かった」の声ばかりではなく、「傷ん でいた」等、厳しい声も聴かせてくだ さい。これからも安全・安心・おいしい トマトづくりを続けていきたいです。

「厳しいご意見を直接届けて ほしい。それが産地や生産者 のためになる」というお話に 頭が下がる思いです。



いずみ市民生協 組合員さん



ご苦労が多いかと思い ますが(また来年)島原 雲仙のトマトを楽しみ にしています。

組合員さんの感為

ならコープ 組合員さん

圃場で食べたトマトの 味は忘れられません。 おいしいトマトを組合員 へ届けてください。 コープしが 組合員さん

ここでクイズです!

Q "大雲仙トマト"を育てる上で

1 土づくり 2 水やり

3 肥料の配合

一番のこだわりは何でしょう?

答えは

動画の 中に!

